

5月19日(火)

1じかんめ こくご「一、二ばめんの音読のくふうをしよう。」

- ① きょうかしょ14ページから16ページ6行目までを2回、音読しましょう。
1回目 チェック□ 2回目 チェック□
- ② こくごノートのあたらしいページをひらき、1行目に「めあて」と書きましょう。
2、3行目に「一、二ばめんの音読のくふうをかんがえよう。」と書きましょう。
4行目に「〇とうじょうじんぶつ」と書き、5、6行目にとうじょうじんぶつを2人書きましょう。
- ③ きょうかしょ14ページから16ページ6行目のかいわ文(「」がついているおはなしことば)の右がわに、じょうぎでせんをひきましょう。そしてどんなふうを読んだらいいか、音読のくふうを書きこみましょう。4かしょありますよ。(19日分にのせた光村図書ホームページの「ふきのとう」ワークシート2をプリントして書きこんでもいいです。)
- ④ かいわ文いがいでもくふうできそうなところがあったら、書きこんでいいですよ。
- ⑤ 4かしょ書けたら、とうじょうじんぶつになりきって、もうどー、二ばめんを音読しましょう。
- ⑥ 上手に読めましたか。
かん字ドリルノートの8ページをはみ出さないようにていねいに書きましょう。書き方は
「ゆっくり読む。」とはみ出さないようになぞったら、読みがなをよこの口に書きます。その下のマスには「読読読読読読」とマスのかずだけれんしゅうしましょう。
- ⑦ おうちの人に一、二ばめんの読みきかせをし、こくごノートとかん字ドリルノートを見せましょう。

5月19日(火)

〇	め
と	ふ
う	う
じ	き
よ	か
う	ん
じ	が
ん	え
ぶ	よ
つ	う
	読
	の
	く

2じかんめ さんすう「たし算の ひっ算」

- 学しゅうのしあげ
- ① 23ページの「算数の目」をこえに出してよみましょう。
 - ② ドリル12と13をドリルノートにやり、まるつけをしましょう。
- (じかんによゆうのある人は、きょうかしょ118ページの下～119ページ上までの「ほじゅうのもんだい たし算のしかたを考えよう」をノートにやり、まるつけをしましょう。)